

＜意見のまとめ方＞

お手元に用意していただくもの

- ・事業進行管理表 11 枚：送付した資料
- ・逗子市総合計画の冊子：お手持ちの資料

I：これらの内容は逗子市総合計画の該当部分を転記したものです。議会で了承されており、既に決定しているものなので、この部分への意見は不要です。

II：この部分は I に対して、担当課が＜2018 年度の事業の進捗状況＞と＜2018 年度に目標に対する評価＞として 2018 年度の自己評価を記入しているものです。

★：進行管理部より意見をいただき、記入する箇所になります。これ以外には、記入する箇所はありません。

① II の欄に書かれているものを見て、評価が妥当かどうかや意見等をまとめてください。

② 進行管理部が妥当と考える評価区分について、

- ・ (a) 順調である
 - ・ (b) 概ね順調であるとみなせる
 - ・ (c) 順調であるとみなせない
- のうち、一つを記入してください。

※資料を見て事前に確認したいこと等ある場合には、
事業担当課または企画課までご連絡ください。

逗子市地域福祉計画・逗子市地域福祉活動計画

【総合計画の体系】		第 1 節 共に生き、心豊かに暮らせるふれあいのまち	
1-1 1		1「その人らしく生きること」をお互いに支え合う福祉のまち	
所 管 名	1410 社会福祉課	☒ リーディング事業 ☐ 基幹計画事業	計画事業費【2015～2022年度】 32,000 千円
事業名 地域福祉推進事業			
事業概要	目的 誰もが住み慣れた地域で安心して住み続けるために、福祉教育の推進により地域福祉活動の担い手を育成するとともに、日常からの関係づくりを基盤とした避難行動要支援者の避難支援体制づくりに係る地域への支援を行う。 対象 ・ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯、障がいのある人、子育て中の世帯等、日常生活において何らかの支援を必要とする者 ・地域住民、自治会・町内会、地域福祉活動団体等 手段 ①福祉教育の推進により福祉への関心を高めるとともに、地域活動の実践の機会を充実させる。 ②避難行動要支援者の避難支援に係る地域の体制づくりを支援する。		
年度別計画	2015(平成27)年度	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度
	○福祉教育活動の実施 ○避難行動要支援者の地域支援	→→→→→ →→→→→	→→→→→ →→→→→
目標【2018(平成30)年度】		現状【2013年度末】	
①福祉教育活動が年間17回実施され、参加者数が750人になっている。 ②避難行動要支援者の個別支援プランが15パーセント作成されている。		①実施していない。 ②個別支援プランの作成の支援に着手していない。	

＜2018年度 進捗状況＞		事業費(2018(平成30)年度実績額)		円
実施結果				
反省点・問題点			工夫している点	
＜目標【2018年度】に対する評価＞				
目標達成状況	結果	個別事情（社会状況変化等考慮すべき事情）	事業評価	

審議会・懇話会等の意見	
審議会等が 賛同と考える 評価区分	

